

【三菱総研／出光興産／クボタ／ヤンマーホールディングス】 営農型太陽光発電の最新動向と各社取組

日 時 2026年12月17日(木) 午後2時～5時40分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 営農型太陽光発電を巡る制度・市場動向

【14:00～14:50】

営農型太陽光発電は、農業の持続性と再生可能エネルギー導入の両立に資する一方、営農への支障や地域共生などの課題も顕在化している。

本講演では、国内市場の現状と課題を俯瞰し、「望ましい営農型太陽光発電」に関する議論や2027年度からの制度改正の最新動向を解説する。また、農業の振興や地域活性化に資する事業のあり方を整理するとともに、今後の市場展望と企業の事業機会、事業化に向けた課題を考察する。

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1. 営農型太陽光発電の現状と課題 | 4. 今後の市場展望と事業機会・課題 |
| 2. 営農型太陽光発電を巡る政策・制度改正の最新動向 | 5. 質疑応答／名刺交換 |
| 3. 農業の振興・地域活性化に資する営農型太陽光発電事業のあり方 | |

(株)三菱総合研究所 GX本部 再エネ産業戦略グループ シニアコンサルタント 丸谷 華織 氏

II. 出光興産の営農型太陽光発電の取り組み

【14:55～15:45】

～地域共生型モデルで脱炭素と持続可能な農業の両立を目指す～

千葉県木更津市や徳島県小松島市での事例を交え、営農と発電を両立する営農型太陽光発電の取り組みをご紹介します。地域との合意形成を重視し、可動式パネルの自動制御により、水稻の栽培期は必要な日射を確保し、非栽培期は発電量の最大化を図ります。また、地上高3.8mの高床設計で農作業に配慮し、発電収益の一部を営農者へ還元。

これらを通じて、地域農業の持続性向上と再エネ導入拡大を目指す地域共生型の事業モデルを解説します。

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1. なぜ出光興産が営農型太陽光発電に取り組むのか | 4. 木更津での実証と徳島での大規模事業展開 |
| 2. 営農と発電の両立に向けた課題と出光興産の技術的アプローチ | 5. 事業化・普及に向けた課題と対応 |
| 3. 出光興産が目指す地域共生型モデル | 6. 質疑応答／名刺交換 |

出光興産(株) 電力・再生可能エネルギー事業部 担当部長(営農型太陽光発電担当) 佐藤 憲行 氏

III. 環境再生型農業と営農型太陽光発電により農地の未来を守る

【15:55～16:45】

～SAVE THE FARMS by YANMARの取組と展望～

日本の農業は担い手不足や耕作放棄地の増加など、多くの課題に直面しています。ヤンマーグループでは「SAVE THE FARMS by YANMAR」を推進し、環境再生型農業と営農型太陽光発電を組み合わせることで、農業経営の安定化と農地保全の両立を目指しています。

本講演では、実証圃場における取り組みや事業化に向けた課題、自治体・企業との連携のあり方を紹介するとともに、農業とエネルギーを融合した持続可能な地域づくりの将来像について展望します。

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1. 日本農業を取り巻く環境変化と課題 | 4. 国の動き等、事業化に向けた課題 |
| 2. 環境再生型農業と営農型太陽光発電により、農地の未来を守る「SAVE THE FARMS by YANMAR」の概略 | 5. 地域・自治体・企業連携による持続可能な農業モデルの展望 |
| 3. 実証プロジェクトの取組状況 | 6. 質疑応答／名刺交換 |

ヤンマーホールディングス(株) ヤンマーネットワーク組織「ヤンマー・サステナブル・ファーム」
ネットワークマネジメントオフィス 部長 中野 年章 氏

IV. クボタの営農型太陽光発電について

【16:50～17:40】

農業従事者の減少・高齢化や耕作放棄地の増加など、日本農業が直面する課題を踏まえ、クボタが推進する営農型太陽光発電事業を紹介する。宇都宮プロジェクトの事例を中心に、発電設備下での営農、耕作放棄地の再生、再生可能エネルギーの創出を解説。

地域農業の持続可能性と脱炭素化を両立し、農業生産者、自治体、地域企業等との共存共栄を目指す取組と、普及に向けた課題・展望を示す。

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. クボタのご紹介 | 4. 営農型太陽光発電の意義 |
| 2. 農業の現状 | 5. 営農型太陽光発電の課題 |
| 3. クボタの営農型太陽光発電事業 | 6. 質疑応答／名刺交換 |

(株)クボタ 農業機械事業部 農業ソリューション本部 ビジネスイノベーションユニット
GX事業開発部 部長 楠本 敏晴 氏

PROFILE 丸谷 華織(まるや かおり)氏

2015 年 東京大学大学院農学生命科学研究科修了、同年三菱総合研究所入社。
入社以来、再生可能エネルギー分野における政策立案・制度運用支援、事業開発支援、自社サービス開発等に従事。

PROFILE 佐藤 憲行(さとう のりゆき)氏

2020 年より新規事業部門にて電力関連の事業開発に従事し、2021 年から営農型太陽光発電事業に携わる。2026 年 7 月より現職。
太陽光発電・系統用蓄電池の EPC および O&M を展開するソーラーフロンティア株式会社の取締役執行役員企画本部長を兼務。

PROFILE 中野 年章(なかの としあき)氏

エレクトロニクス、IoT、再生可能エネルギー領域での事業企画・商品企画・開発・法人営業分野での幅広い経験を有する。パイオニアでは、自動車向けデジタル PF やデジタル地図サービスの事業責任者を担当し、市場シェア拡大／新規事業の立ち上げを主導。
2015 年 ヤンマーグループ参画、IoT 戦略策定や新規事業開発を担当し、建機シェアリング PF、環境省脱炭素先行地域「米原 ECOVILLAGE 構想」等、複数の事業を立ち上げた。現在は、農業と再生可能エネルギーを融合させ、農地の未来を守る「SAVE THE FARMS by YANMAR」プロジェクトの実行責任者として、持続可能な農業の実現を目指している。

PROFILE 楠本 敏晴(くすもと としはる)氏

1993 年 シャープ株式会社入社 ディスプレイ技術企画部長、新規事業戦略企画部長 等。
2016 年 東洋紡株式会社入社 経営企画部 事業開発マネージャー 等。2021 年 株式会社クボタ入社。

- 受講料 各受講方法 1名につき 33,550円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoom にてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL を送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間に視聴頂けます。

12月17日(木)

「営農型太陽光発電の最新動向と取組」

申込日 月 日

貴社名

所在地

〒

○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)

☐ 会場受講

☐ ライブ配信

☐ アーカイブ配信

フリカ'ナ
氏名

所属部署・役職

TEL

()

—

FAX

()

—

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

※複数名様お申込の場合の記入欄

☐ 会場受講

☐ ライブ配信

☐ アーカイブ配信

フリカ'ナ
氏名

所属部署・役職

TEL

()

—

FAX

()

—

E-mail

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

詳細・お申込はこちら↓ ■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26670-E

